

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church
四旬節第5主日 5th Sunday of Lent (C)

わたしはキリストの死の姿にあやかりながら、キリストのゆえにすべてを失った (フィリピ 3・10)

Being conformed to Christ death, for His sake, I have accepted the loss of all things (Phil 3;10)



〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)
日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事予定：地区部会 東京レジア

創立50周年記念事業第9期(7月～12月)献金報告

2018年第10期報告(2019年2月末現在)

申込者数：34名(目標：200名)

献金合計：1,249,000円(目標：3,000,000円)1期からの合計は26,866,946円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお問い合わせください。

聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第4日曜日のミサ後、小聖堂で行っています。次回は4月28日です。
(宣教部:シスター植木)

英語版「パーセル神父のマジック」

ヴィラノヴァ大学の浜田先生が中心となって翻訳された英語版「パーセル神父のマジック」が再版されました。日本語版にはない記事も入っています。ぜひ手に取ってお読みください。数に限りがありますのでお早めに。(寄付をお願いします)

これからの主な予定

- 4月07日(日) 地区部会 東京レジア
- 4月14日(日) 受難の主日(枝の主日) Palm Sunday
教会改修説明会
- 4月17日(水) Semana Santa Retreat 10:00
- 4月18日(木) 聖木曜日 ミサ 19:00～
- 4月19日(金) 聖金曜日 19:00～
- 4月20日(土) 聖土曜日 ミサ 19:00～
- 4月21日(日) 復活の主日

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **26,866,946 yen**. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

ウルスラ修道会でのミサ 4月はお休みです。

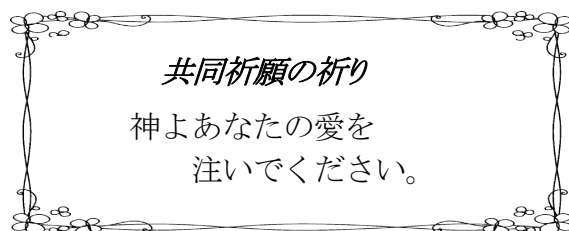
50周年ロザリオの祈りの報告(2018年分)

3月は9名 215環です。累計で27名 923環です。2019年も3,000環が目標です。よろしくお祈り致します。

(50周年委員会)

十字架の道行き Station of the Cross

12日金曜日(最終)、午前9:30から行います。



今週の掃除は4月13日(土)
松江・船堀地区です。皆さまご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty April 13th Saturday
Matsue・Funabori Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように
聖堂との境からタイル3枚分(約80cm)あけて並べて下さい。

創立50周年記念ミサの日どり

タルチシオ菊地 功大司教様をお迎えしての記念ミサが、
2019年9月22日(日)に決まりました。
皆様に心をひとつにして準備を進めてまいりましょう。

『四旬節第5主日』C年

今日の福音 ヨハネによる福音(8:1-11)

〔そのとき、〕イエスはオリーブ山へ行かれた。朝早く、再び神殿の境内に入られると、民衆が皆、御自分のところにやって来たので、座って教え始められた。そこへ、律法学者たちやファリサイ派の人々が、姦通の現場で捕らえられた女を連れて来て、真ん中に立たせ、イエスに言った。「先生、この女は姦通をしているときに捕まりました。こういう女は石で打ち殺せと、モーセは律法の中で命じています。ところで、あなたはどうかお考えになりますか。」イエスを試して、訴える口実を得るために、こう言ったのである。イエスはかがみ込み、指で地面に何か書き始められた。しかし、彼らがしつこく問い続けるので、イエスは身を起こして言われた。「あなたたちの中で罪を犯したことの無い者が、まず、この女に石を投げなさい。」そしてまた、身をかがめて地面に書き続けられた。これを聞いた者は、年長者から始まって、一人また一人と、立ち去ってしまい、イエスひとり、真ん中にいた女が残った。イエスは、身を起こして言われた。「婦人よ、あの人たちはどこにいるのか。だれもあなたを罪に定めなかったのか。」女が、「主よ、だれも」と言うと、イエスは言われた。「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to John (8:1-11)

Go away, and sin no more

Jesus went to the Mount of Olives. At daybreak he appeared in the Temple again; and as all the people came to him, he sat down and began to teach them.

The scribes and Pharisees brought a woman along who had been caught committing adultery; and making her stand there in full view of everybody, they said to Jesus, "Master, this woman was caught in the very act of committing adultery, and Moses has ordered us in the Law to condemn women like this to death by stoning. What have you to say?" They asked him this as a test, looking for something to use against him. But Jesus bent down and started writing on the ground with his finger. As they persisted with their question, he looked up and said, "If there is one of you who has not sinned let him be the first to throw a stone at her."

Then he bent down and wrote on the ground again. When they heard this they went away one by one, beginning with the eldest, until Jesus was left alone with the woman, who remained standing there. He looked up and said, "Woman, where are they? Has no one condemned you?" "No one, sir" she replied. "Neither do I condemn you," said Jesus "go away, and don't sin any more."

This is the Gospel of the Lord

【 召命を求める祈り 】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。

わたしが、あなた方を選んだ」(ヨハネ 15・16) と仰せられた主よ、
使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、

新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、

福音を証しするために、十字架を担う人、

若者の救いのために主に倣う人、

悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、

ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、

神を信じ、人々に自分を開く人、

一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、

主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

